

灰色の喫煙室

台本師
甘楽

- (SE) ジッポ
- …… あっ……くそ、オイル切れか……
- …… (100円ライターを差し出し) 使います？
- …… 悪いね
- (SE) 100円ライター
- 一服する二人
- …… (○を横目に)
- …… なに？
- …… 運営の人？
- ……
- …… (咳払い) …… 『楽しいゲームのはじまりだ』
- …… ちよっ……
- …… 『せいぜい足掻くことだな』
- …… やめろって
- …… リアルで聴くことになるとは思わなかったですよ
- …… あれ、全部台本だから。一言一句間違わず言わないと罰金なんだよ
- …… 罰金？
- …… そ、俺バイトだし
- …… えええー！？なんかいかにもサイコキラー的な雰囲気出てたの？
- …… 半年間みっちり研修したからなー(声色を変えて)『君たちには今から殺し

改変○：一人称・語尾・男女逆転・同性 / 改変×：方言

合いをしてもらおうよお！最後の一人になるまで派手にやりあってね！』

● ..おぉー

○ ..:...なんか恥ずかしいな

● ..ていうか...:いいの？

○ ..なにが？

● ..いや、バイト？なのかもしれないけど運営側でしょ？

○ ..ああ

● ..参加者？の僕とこんな風に喋って

○ ..あーね、仕方ないじゃん？この建物喫煙室ここしかないし。二人で同じ部屋にいて喋らないのもなんか変じゃん

● ..というかデスゲームの参加者に喫煙が許されてるのが一番違和感

○ ..喫煙者に理解あるタイプの上司なんだよ。死ぬ前に一服ぐらいは自由にさせてあげたいよなあって

● ..まあ...:ありがたいですけど

― 一服する二人

○ ..まあこっちもさ、ストレスは溜まるよ

● ..ストレス？運営側なの？

○ ..運営だって人間だよ。人の生き死にを朝から晩まで見てんの。しかも、バイトなんて少しでもミスしたらいつでも首を切られるし、なんなら社会的に消されるし。給料いいからやってるだけ

● ..(苦笑して)首を切られるのは僕たちだと思ってたけどな。このゲーム、色々狂ってるなあ

○…(淡々と)狂ってると思うなら、なんで参加したんだ？お前、自主参加だろ？
●…そんなもん、色々あるさ。色んな理由が…ま、今となっちゃん関係ないけどな。
どんな色の理由だろうが、ここにいる限りみんな同じ色だ。

○…同じ色？

●…(ゆっくりと煙を吐きながら) ああ、灰色だ。何もかもがくすんで見えるだろ？希望も絶望も、どれも一緒だ。最初は違う色を持っていたはずなんだ。赤や青、緑とか。でも今はどうだ？みんな、灰色

○…へえ、詩的だねえ？

●…(笑って) お前ら運営のバイトも似たようなもんだろ？

○……：どうだろうね。俺には最初から色なんてなかったかもな。最初から決められた道を歩くだけの、透明な存在…

●…透明か。それも、悪くないね。何かを失うより、最初から何も持っていない方が楽かも

○……：

●…まあ、失う怖さを知らないなら、それはそれで気楽でしょ。最初から何も無いなら、期待もしないし、失望もしない

○…(苦笑して) そうかもな

●……：僕、最初は「赤」だったんだよ。情熱的で、何にでも燃えててさ。でも、気づいたら全部灰色に染まってた

○…どうして？

●…「赤」は燃え尽きるのが早いからね。燃え続けていくうちに、気づけば何も残らなくなる

○…ああ……（喫煙室を出ていこうとする●に）『青』だ

●…え？

○…何がと言わない。次のゲーム、行き詰ったら『青』に賭けてみたら良いことあるかもな

●……わかった。またな

— (SE) ドアの開閉音

○……さてと、それじゃ私も行きますか

○…『楽しいゲームのはじまりだ』